



12月議会のご報告をお届けします。

私たちは、国政でも市政でも、貧困と格差をなくし、雇用・家計・経済を立て直す政治を求めています。この不状況下であっても笠岡市政が、市民に対して、特に若者にとって未来に希望の持てる豊かなものとなるよう期待して質問しました。

命と暮らしを守ることを

最優先する市政を求めて

12月11日で、東日本大震災、福島原発事故から9か月です。今ほど「福祉・防災の街づくり」の必要性を強く感じることはありません。その教訓から、災害に強い街づくりの課題、自然・再生可能エネルギーへの転換と、エコの街づくり、人間社会の中で命と暮らしを何よりも大切にすることが大切と考え、3.11後の市長の考えや、防災の見直しなどたずねました。

これに対し、市長は、「市民の命と財産をしっかりと守るという役割を改めて

認識した。共助による地域防災計画の見直しを待って市の防災計画を作る。避難所等の整備はできるところから行う。」教育長からは「市の防災担当と連携を図り、学年を越え、また地域と合同の防災訓練、地域ハザードマップ作りなど地域の防災力向上を図りたい」旨の答弁がありました。

岡山理科大学の西村教授がおこなった調査も参考にすると考えも示しました。



神島保育園移転場所について

(建設予定地)



護岸の向こうにある低湿地の建設予定地

命と財産を守るという、先の観点を踏まえたうえで、保育所移転先が7年前の要望「市有地」へなぜ実現しなかったのか、を中心にたずねました。第一候補だった公園は、現在の保育所のすぐ近くです。交通面でも安全な上に、高台への避難もスムーズです。近くの老人施設入所者の皆さんや、地域の人たちとの交流も今まで以上に広いスペースの中でより発展的に行うことができます。何よ

り土地買収の必要もなくなり、市の所有地を有効に使うことができます。

さらに、3.11後の防災安全対策として高台を目指す方向にあるのに浸水危険地域に移転というのは逆行してないか、経済的にも防災対策費が多額になる予定地と比較して、はるかに市有地の方が総合的に適地と思うがどうかなどたずねました。

すべての保育所に空調設備の設置を求めて

園児たちに安全で豊かな保育環境を保障していかなければなりません。特に空調設備の設置は近年の猛暑の夏の期間も安全で快適に保育するのに欠かすことはできません。

来年の夏に向けてすべての保育室に空調設備の設置を求めました。

これに対し市長は、「来年度は保育室にエアコン15台、26年度には5台、

これに対し市長は、「公園を取り壊して他の施設を建設というのは2重投資になるので適さない」「災害にはしっかりと安全対策を施していく。」旨の答弁がありました。

市長は「説明責任、情報の提供について不十分さがあった」との認識を今議会で示しましたが、直接保護者にあつて、その思いを聞いてほしいものです。



27年度には4台設置して完了させたい」との考えを示し(楽しく安全な保育所に)ました。これでやっと、予想される夏の猛暑にも、働くお母さん方は安心して公立保育所に子供をあずけることができます。

介護保険制度見直しについて

来年4月、介護保険事業の見直し時期を迎えます。ゲンキプラン21-vの策定の中に盛り込まれる予定ですが、6月議会でも指摘したように政府案は問題を多く含ん



でいます。その時の市長答弁「サービスは低下させない」の思いをどう策定に生かすのか、などたずねました。これに対し、市長は、「要支援1・2は他の事業ではなく、従来どおり介護保険事業で行う」「施設入所待機者解消に必要な施設整備を図りたい」と答弁しました。

住宅リフォーム助成制度来年度実施

全国でも経済効果大の活性化施策として広がっており、日本共産党が平成15年度から求めていました。市内業者の仕事を増やし、市民の住宅リフォーム要

望に応え一定の助成金を出すという制度です。詳細は未定ですが、やっと笠岡市でも来年度から実施すると原田毅議員の質問に答え市長が答弁しました。

あ し あ と

10月

- 10日 退院(しばらくは松葉づえの不自由な生活を強いられました)
- 13日 環境福祉常任委員会
- 16日 金浦婦人会理事会

- 25日 笠岡商業高校110周年記念式典
- 29日 私学助成増額を求める署名活動(笠岡)
- 30日 赤旗祭り

11月

- 1日~ オープンスクール期間中、西部の各校を訪問しました。
- 1日 金浦小学校・金浦中学校・城見小学校
- 2日 陶山小学校・神島外小学校・神島内小学校・神島中学校



同じ一年生の教室でもこの違い(左一金浦小学校1年生37人 右一陶山小学校1年生14人 学習や生活環境の違いが子供や先生のストレスにもつながります。)

- 3日 笠岡市文化記念表彰式典
- 5日 金浦小学校学芸会
- 15日 子供消防写生絵画展
- 17日 神島保育所移転先に関わり市長に申し入れ
- 19日 議会条例制定記念講演
- 20日 いちょう祭り
- 29日 市民アンケートをもとに市長に要望書提出(写真下)



「11匹の猫たち」を生き生きと演じる一年生

1日



- 12月 1日 金浦中学校であいさつ運動
- 2日 12月議会初日
- 3日 インドネシアの文化と観光
- 4日 金浦公民館ふれあい芸能祭
- 12日 12月議会個人質問
- 14日 生き生きサロン
- 15日 環境福祉委員会

アンケートへのご協力ありがとうございました。



お世話になりました



18日 フラダンスクリスマス会
フラを楽しむ5つの教室がクリスマス会を催しました。私は司会をさせていただきました。(笠岡グランドホテル)
29日・30日 年末夜警激励

金浦幼稚園児達の合作は希望に満ちて力強く、圧倒されます。金浦(芸能祭)



- ★ 電柱の移動 急に狭くなる国道沿いの歩道に立つ電柱を移動して頂きました。これで歩行者も自転車もスムーズに通行できます。(西本町すみだ川)
- ★ 転落防止ポール 角を回りきれず川に転落した郵便局のバイク、車も危うくという場面もあったと言います。(生江浜)
- ★ 転落防止ポール 破損個所の改修をしていただきました。(生江浜)
- ★ 側溝にふた 金浦学童通学路の側溝にふたをして頂けることになりました。上下線の車で混雑する時には交わす場所も狭く危険です。人も自転車も安心の避難場所確保に欠かせません。★路面補修 干拓地内
- ★ 番町街灯改修 番町税務所交差点の街灯が昼も点灯しているという市民の声を受け、点検して頂きました。明るさを感知する機器の故障と分かり、すぐ取り替えて頂きました。



お世話になった皆さん
ありがとうございました



日々見慣れた市民の視線が市の無駄を一つなくしました。

トピックス
初めて植えた「なた豆」が見事な実をつけました。土に親しむのがとても体に心地よいのと、自然の恵みがありがたく感じられます。

うかとすべてを思い出せないまま手探りで歩いていますが、思い出されるのは「ありのままの思いを語ればいい」という周明の言葉です。自分をかざるなどということでしょうか。2人3脚とはいきませんが、全力で頑張りますので、皆様のご指導よろしくお願ひします。

周明の思い出
今年4月には市議会議員選挙の時期を迎えます。前回の今頃何をしていたら

お気軽にお立ち寄りください
毎週土曜日国道横の事務所で教育相談・生活相談、困りごと、ご一緒に解決に向けてお話しさせていただきます。お気軽にどうぞ。

